

糸魚川市駅北大火被災者・関係者説明会（昼の部） 議事録

日 時	令和2年2月19日（水）10：30～11：30	場 所	ヒスイ王国館2階ホール
件 名	(1) 義援金の配分について (2) 復興まちづくり計画の進捗と評価について (3) 復興関連工事の予定について (4) 駅北広場の開設について (5) 駅北まちづくり会議について (6) その他		
出席者	糸魚川市	米田市長、見辺産業部長、五十嵐市民部長、丸山消防長、斉藤復興推進課長、五十嵐建設課長、渡辺企画定住課長、大嶋商工観光課長、川合福祉事務所長ほか職員	
	被災者関係者	23世帯26人（被災者関係者以外の一般参加者12人）	
	報 道	4社	
会 議 要 旨			
1 開 会 2 あいさつ （米田市長）	<p>被災者・関係者説明会の開催にあたり、一言あいさつをさせていただきます。今年の冬は、例年になく温かく雪の少ない日が続いております。春の訪れまであと少しというところですが、2月の半ば過ぎでまだまだ寒い時期であり、皆様にはお忙しいなか、説明会にお集まりいただきありがとうございます。</p> <p>いろいろな意見を賜りたいと存じますので、よろしく願いいたします。</p> <p>さて、火災発生以降、3年余りが経過しております。この3年を振り返りますと、被災された皆様の生活と事業の再建を第一に考え、火災で被害を受けたまちを立て直すことを使命として、まっしぐらに取り組んでまいりました。皆様方のお力やご理解、ご協力のおかげで、この3年のなかで、住宅や事業所の再建が進み、今の状況にたどりついてまいりました。</p> <p>そして、来月末には駅北広場「キターレ」が完成いたします。新しいまちの顔として、被災した地域だけでなく、市民が集い交流することで、新しい活動が生まれ、糸魚川市全体の活性化にもつながっていくことを期待しております。</p> <p>復興まちづくり計画は、5年の計画期間ではありますが、住む人が暮らしやすく、訪れる方にとっても居心地の良い、駅北地域のまちづくりは、計画期間のその先も住民や事業者、行政が一体となって考えていかなければなりません。</p> <p>被災された地区におかれても、火災以降、地区と行政の間に立って、様々な連絡や調整を担っていただいた区長さんが、3つの区でご退任されたとお聞きしています。大火の対応をはじめとして、長年のご労苦に改めて感謝申し上げますとともに、新しい区長におかれましては引き続き、ご力添えを賜りたいと思っております。</p> <p>結びになりますが、これからも引き続き、駅北復興まちづくりに、皆さまからのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。本日は、よろしく願いいたします。</p>		

3 全体説明	
説明(1)	(1) 義援金の配分について (質疑なし)
説明(2)	(2) 復興まちづくり計画の進捗と評価について (女性1) 着々とまちなみができてきていいなあと思っていますが、被災していない地域との関連でどうなのかなあと感じていることがあります。本町通りをずっと行くと個性的な色合いのビルが現れます。被災地内では、まちなみを整えようとやっているところへ、無理強いできないことはわかっているのですが、被災していない本町通り沿いの地域でも建て替えなどの際には、協力いただけるようにできないものでしょうか。 (五十嵐建設課長) 本町通り沿いについては、景観不燃化ガイドラインを設けて、建物のセットバックと燃えにくい建物の2つは規制を入れてやっていますが、今いただいた色合いの部分は努力義務のような形で、緩やかなお願いという位置づけになっております。被災していない箇所へのガイドラインの周知や支援制度の適用というのは私どもも宿題と捉えておりますので、ご意見を参考に検討してまいります。
説明(3)	(3) 復興関連工事の予定について (質疑なし)
説明(4)	(4) 駅北広場の開設について (質疑なし)
説明(5)	(5) 駅北まちづくり会議について (女性1) 個人的な感じ方なのかもしれませんが、子育てをテーマにした話し合いの資料の中に「子どもとママ」という記載がいくつか出ています。昨今、(男性の)大臣も育休をとられる時代に、こういう意識の方が会議を進めてよいのかと感じました。 (斉藤復興推進課長) 話し合いの中では、決してママだけということではなく、パパやおじいちゃん、おばあちゃんを含めた子育てへの参画や子育てしやすい環境づくりといった観点で議論していただいています。資料表記の仕方については、いただいたご意見も参考にさせていただきます。
説明(6)	(6) その他 (男性1) お願いと要望になります。ナルス糸魚川店が閉店して車を運転しない方はバスやタクシーで買い物に行っているという状況です。そこで、中央大通り線の東小学校のバス停留所近くに交差点があるのですが、押しボタン式の信号にしていただければ歩いて渡る人にはありがたいです。 (五十嵐建設課長) 横断歩道と信号はセットのものですが、信号の設置については警察署、道路については県道なので新潟県となります。今いただいたご要望は

本日の説明会でお聞きしたご意見として、各機関にお伝えし市も一緒になって検討させていただきます。

【市からの情報提供】

駅北広場の指定管理者「BASE968」のスタッフ矢島さんから会社の紹介
(矢島さんは、現在集落支援員として復興まちづくり情報センターで従事)